



Session #1

16th, 16:00 ~ 18:00
@ Large Hall

夏合宿①

August 16/17/18

Session #1

質問 [え] : 「国際問題」「国際会議」に関して距離を感じますか? もし感じるとすれば、どのような点に対してですか?



国際会議：ほとんどが距離を感じる

■物理的・表面的な壁■

- 場所：移動距離 / 文化・雰囲気・イメージ / 地理
- お金
- 資格：行ける人数 / 「NGO」という枠
- 制度・体制：構成メンバー / 非日常性

■内容・知識的な壁■

- 複雑さ：専門性 / 情報の所在 / 未知 / 言葉
- 関わり方：意志決定への発言力 / 立場
何のために行くのか / 何ができるのか
→ 「人に伝える」だけで
モチベーションが続くか

■精神的な壁■

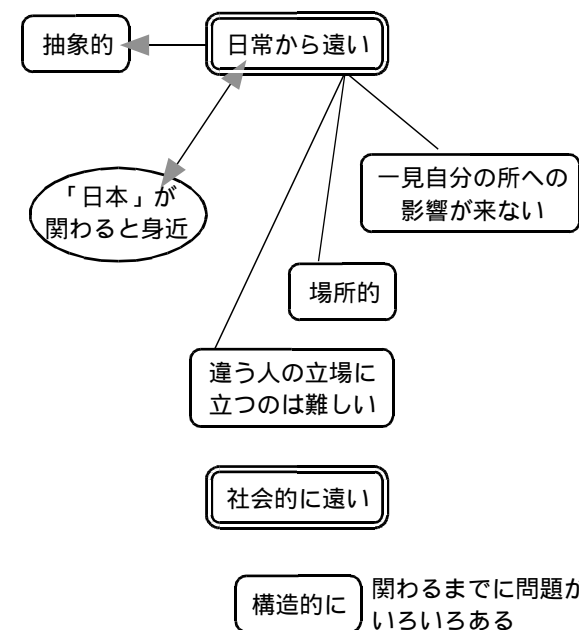
- その場所に行けて、知識があっても感覚的に遠い
イメージ 実感 (現実)

環境・経緯
動機

> なぜ? / 知ってどうする?

伝える <手段>

国際問題：自分の実感できない最たるもの





Session #1

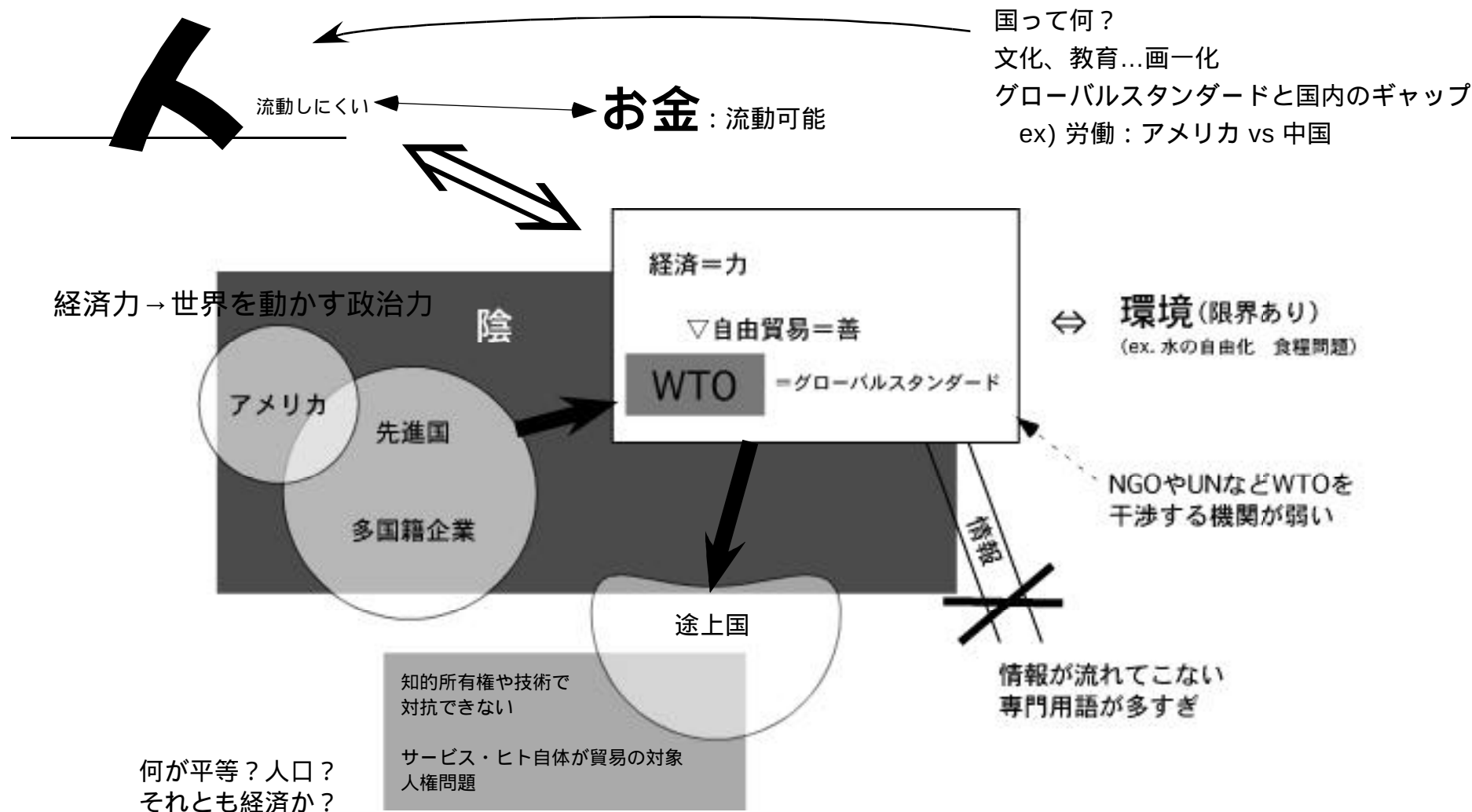
16th, 16:00 ~ 18:00
@ Large Hall

夏合宿①

August 16/17/18

Session #1

質問 [う] : WTOがらみのネタで、何に / どのような点に問題意識を感じますか？





Session #1

16th, 16:00 ~ 18:00
@ Large Hall

夏合宿①

August 16/17/18

Session #1

質問 [い] : このプロジェクトの、社会に対しての / における意義は何だと考えますか？



勉強する機会を提供する / 知ってもらう

自分たちも（一般の人）問題と何らかの関わりを持っているということを意識してもらう

実はみんな意識していない

というなかなか扱われない問題を取り上げている

自分たちが成長する

：直接ものが言えるようになる??
：伝え方がうまくなって、より多くの人に
関心をもってもらうことにつながる

偏った立場に立っていない

伝えられる側が意志決定の主体となる
より多くの多様な意見があった方がよい / 必然的に出でくる

ものが複雑になればなるほど判断が難しいし、
多様な見方が出てくる

とっかかりやすい

より多くの人に知ってもらう / 関わってもらいやすくなる

「日本でやっている」こと

：日本人のこくさい問題に対する意識を変える
（もっと関心をもってもらいたい）
日本人の国際問題に対する意識を変える
なじみもうすく、問題を抱えている国にも
関心を向けてもらう
：国内問題と国際問題の本質的な差がなくなっている

関心が薄いのでは

学生でやっていること

未来をよくする：将来的に責任を持つ立場の人々
アピール：刺激になる
→ その人たちが考えるきっかけになるし、
考えが変わるきっかけになるかも

未来をよくする土台づくりであること

(多)新しい人を増やす



夏合宿①

August 16/17/18

Session #1

質問 [あ] : このプロジェクト「ProjectDOHA」の成果は、何をもって測りますか？



「イベントのサイズ」で測る

・「イベントに来た人の反応」で測る

サイズ イベントに来た人数 → 直接会える人の数
内容のレベル
→ アンケート
来た人とのその後の関わり
* どれだけ外部に影響を及ぼすことができたか
(関心のない学生とか)

「自分らしか出せなかったものをどれだけ出せたか」
で測る

・ 現地で見えてきたこと (NGOを含め、会議の中身だけじゃない情報)
・ 他の国のNGOが何をやっているか
・ 負うべき責任のない立場での情報
(偏っていない、色に染まっていない)

「今後の発展性」で測る

視点・問題意識の継続：自分、SAGE、外部
WTOというネタを介しての人とのつながり

「自分らで学べたかどうか」で測る

個人としての理解度 → 他人に説明できるようになったかどうか
達成感
イベント・レジュメの内容

「自分の役割をこなせたかどうか」で測る

「現在の充実度」で測る